



## 「防災パークnuovo小布施」オープン！完成式典挙行

7月8日に「防災パークnuovo小布施」の完成式典を執り行いました。

大勢のご来賓や関係者の皆さまがお集まりくださり、盛大に開催することができました。

施設の安全祈願祭をはじめ、代表挨拶、御祝辞、重機を使ったくす玉割り、記念集合写真撮影、施設見学&体験など、雨に降られることなくすべて順調に行うことができました。

移転に際しては、地元自治会様、町当局のご理解とご協力のもと、旧nuovoよりも面積が広く、アクセスが良く、駐車場も広いという好条件が整いました。

5月10日からスタートした移転作業は、伐採や伐根、整地、コンテナ搬入、ビニールハウスの設置などに2カ月間を要しましたが、サブスク会員や連携している企業様の協力にも支えられ、なんとか式典を開催できる運びとなりました。

当日までは日本笑顔プロジェクト（以下、笑顔P）GA（ゼネラルアドバイザー）のヤマキさんこと山本俊太さんにもご協力をいただきながら段取りを進めてきました。

新拠点は環境の改善がまだまだ必要ですが、少しずつ理想の形に近づけていきたいと思っています。新nuovoでは各種講習事業やサ

ブスクトレーニングはもちろん、新たに若年層向けの防災&備災プログラムを開始いたしました。小学生のサッカーチームのnuovo体験も行われ（P.4参照）、とても好評でした。

今後は修学旅行や学校単位での受け入れも順次行っていく予定です。学校関係者や旅行代理店の皆さま、ぜひお問い合わせください。

防災、減災、備災などに力を入れながら、より楽しさを増やし、笑顔Pらしい事業を展開していきたいと思っております。皆さまのお越しをお待ちしております！

## 佐賀県豪雨被害に笑顔Pが活動開始！

7月、九州の北部を中心に大雨災害が発生。佐賀県は唐津市を、福岡県は久留米市を中心に、大規模災害に見舞われ、尊い命が奪われました。改めてご冥福をお祈りいたします。

笑顔Pでは、2022年12月に佐賀県で日本レスキュー協会主催の重機講習会を開催した経緯もあり、災害発生直後から情報共有を密に行ってきました。

佐賀県唐津市より重機を要する案件の応援要請を受け、7月19日、本部より笑顔P代表の林映寿、副代表の春原圭太が現地入り。日本レスキュー協会のコーディネートのもと、唐津市で重機をリースし現場へ向かいました。

まずは裏山が崩れ土砂が流入した家屋案件に対応し、土砂を搬出しながら二次被害を防ぐための応急処置に着手。災害直後であり、かなり水分を含んだ真砂土は流木や竹の根も巻き込んでおり、分別をしながらの作業となりました。

翌20日からは、笑顔PのGAでもあるヤマキさんにも現場に入っていただき、法面の応急処置、家屋周りの土砂撤去、土砂が流入した軒下のショアリングなど連携しながらの活動となりました。1日で土砂はダンプ30台分を搬出！

日本レスキュー協会のほかに佐賀講習でお世話になった一般社団法人おもやい、SPF（佐賀災害支援プラットフォーム）のメンバーにもお手伝いいただきながら、どんどんと進めていきました。

8月2日からは本部より春原、小林温子、笑顔CREWの涌井瑞樹が現場入り。OPEN JAPANの萬代好伸さんと共に前回の現場で引き続き活動にあたりました。土砂を使い土留めを5段で作成しながら応急処置を進めていくと、風景が変わったことに住民の方々も喜んでくださり、笑顔が戻りました。佐賀の重機案件はまだ残っているため、今後も連携しながら佐賀支援を進めていきます。

## 新たに nuovo 川島がオープン！



2019年の台風19号災害に際し、長野県の被災地支援からアイデアが生まれた体験型アミューズメントパーク「nuovo」。平時を楽しみ有事に備える、日本初の施設で、「nuovo」とは「農業」+「防災」=「農防」。47都道府県に展開し、有事の際に全国ネットワークにより最適に支援を行う体制を整える計画です。

既存のnuovo EX戸狩（長野県）、nuovo 成田（千葉県）に続き、このたびnuovo 川島（埼玉県）がオープンしました。株式会社ファーストセレクトの協力もあり、3t未満の様々な大きさのショベルカーが揃い、ホイールローダーもあります。ぜひ川島の講習会にもご参加ください！



# 日本笑顔プロジェクト 活動の記録 (2023年6月—8月)

## 6月

- 1日 日刊建設通信新聞取材
- 2日 ATV四輪バギー講習会実施(協力:OVO)
- 4日 成田第81回重機講習会(実技)2名受講(累計1439名) ①
- 5日 コトヒラ工業見学
- 11日 成田第33回重機講習会(解体用)実施、2名受講  
第5回ペーパードライバー講習会実施、5名受講②
- 12日 インバウンドファミリーnuovo体験③
- 15日 防災井戸ボーリング開始④ ▶P.4 参照  
ネクスコ会議
- 17日 成田第82回重機講習会(実技)実施、4名(累計1443名)  
第87回重機講習会(実技)実施、6名(累計1449名) ⑤
- 18日 第19回解体講習会 13名受講⑥
- 19日 成田SP第11回重機講習会(実技) 8名受講(累計1457名)
- 22日 nuovo広島候補地視察(笑顔P)
- 24日 キッズnuovo体験⑦  
キッズアカデミー
- 25日 成田第24回ペーパードライバー講習会
- 26日 上田市にてハッピーマルシェ四輪バギー展示(笑顔P)



## 7月

- 1日 成田第84回重機講習会(実技)実施、1名受講(累計1458名)
- 8日 防災パークnuovoオープン式典⑧ ▶P.1 参照
- 9日 第88回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計 1460名)
- 15日 成田第37回重機講習(解体用)実施、2名受講
- 15日~17日 第9回チェーンソー講習会(協力:フォレストデザイン) ⑨
- 16日 成田第25回PD重機講習会



### nuovo成田で初開催！スキルアップ講習会

7月29日、nuovo成田では初の重機スキルアップ講習会を開催。小布施本部から笑顔P副代表の春原が講師として参加者16名の重機指導にあたりました。

講習会では、基本操作から応用編まで、災害時に使う技術や操作を伝達。重機を扱ううえで一番事故が多いのはダンプへの重機の載せ降ろしです。実際にダンプを借りて1人ずつ載せ降ろしを行い、見た印象よりも怖いこと、難しいこと、危険な点、注意する点など多くのことを学び、改めて参加者は重機の怖さを感じたようです。

最後に災害時を想定した分別作業を行いました。各班の任務を理解したうえで土砂の置き場、流木の置き場など次の動きを考えながらの訓練を行うことができました。

今後も定期的開催しながら、成田でも人材育成を強化していきたいと思えます。



## サブスク会員実戦練習！ 地面を平らにせよ！

8月7日より、サブスク会員の訓練として旧nuovoパークの整地&草刈り&石撤去を実施し、春原が指導を担当。ダンプへの重機の載せ降ろしから自分たちで行い、細かな点まで学んでいただきました。

表面の草を剥がし地面を平らにしていく、いわゆる「整地」。これは重機の排土板を使いながら地面を整えていく作業ですが、想像以上に難しいものです。多くの方は地面を掘ってしまったり、ガタガタしたり……。今回参加された皆さんは難しさを痛感したようですが、この体験で自分の課題が明確になったかと思えます。

引き続きいろいろなメニューを作っていきます。お楽しみに！



- 17日 成田第85回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1463名)
- 19日～21日 佐賀県唐津市災害支援⑩ ▶P.1 参照
- 21日 上松町第3回重機講習会(解体)実施⑪
- 22日 JUKIキッズアカデミー開催
- 23日～24日 成田第1回不整地運搬講習会(実技)実施
- 29日 成田第1回スキルアップ講習会  
第89回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1466名)
- 31日 nozawana FCキャンプツアー⑫ ▶P.4 参照



## 8月

- 1日 abn長野朝日放送「駅テレ・マルシェ」(笑顔P) ⑬
- 3日～5日 佐賀県唐津市災害支援 ▶P.1 参照
- 5日 第2回チェーンソースキルアップ講習(協力:フォレストデザイン) ⑭
- 6日 第3回チェーンソースキルアップ講習(協力:フォレストデザイン)  
成田第86回重機講習会(実技)実施、6名受講(累計1472名)
- 12日 第90回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1475名)  
第6回ペーパードライバー講習会  
川島第3回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1477名)
- 14日 成田SP第14回重機講習会実施、5名受講(累計1482名)
- 18日 成田第26回ペーパードライバー講習会  
スラックレールレクチャー講習会(協力:株式会社ジリリタ) ⑮
- 19日 成田第38回重機講習(解体用)実施  
第7回ペーパードライバー講習会  
第91回重機講習会(実技)実施、3名受講(累計1485名)
- 20日 第20回重機講習会(解体用)実施
- 21日 kids Do取材
- 25日 成田第87回重機講習会(実技)実施、2名受講(累計1487名)
- 25日～26日 成田第2回不整地運搬講習会(実技)実施
- 26日 JUKIキッズアカデミー開催⑯  
調布市消防&東京消防庁視察研修⑰
- 27日 上田市イベントハッピーマルシェ(笑顔P) ⑱  
須坂市防災訓練(笑顔P) ⑲ ▶P.4 参照
- 28日 成田SP第15回重機講習会実施、3名受講(累計1490名)
- 31日 第16回ATV四輪バギー講習会実施(協力:OVO) ⑳



# 笑顔 TOPICS

## 楽しく防災を学ぶ! nozawana FC・nuovo 体験



7月31日に小学生サッカーチームnozawana FCの皆さんがnuovo体験に来られました。親元を離れてサッカー以外のことを学び、チーム力を向上させつつ子供たちで課題解決をしていくために、重機体験、バギー体験、薪割り、公衆電話体験、火起こし、防災減災にまつわる様々な体験を行いました。

まずは災害時に必須となる重機の凄さを感じてもらうため、スコップで穴掘り!班ごとに力を合わせて穴を掘っていきますが、なかなか掘れずギブアップ。その後重機に乗り、操作説明を受けて掘削を体験。レバーを動かすだけで簡単に掘れる重機にみんなが大興奮。重機の力強さを大

いに感じてもらえました。

続いて、本部メンバーが運転するバギーの後部座席に座ってコースを周回。スピード感やなかなか見る機会のないバギーを子供たちは相当気に入ったようでした。さらに、普段は縁遠い木の大切さを薪割りで実感し、公衆電話のかけ方を楽しみながら学習。

昼食は、班ごとに木を集め、ファイヤースターターで火をつけて非常食を実食!平時は当たり前のように食べているご飯ですが、有事の際はガスなどが使えなくなってしまいます。火の大切さを学びつつ、チームとしての成長をみんなが感じることができたようです。

## nuovoに飲める井戸ができた~!!!



移転した新nuovoにないものは、水!! 手洗い用、重機の洗車用など、水はとても重要です。我々が水で頭を悩ませていたところ、富山県の三和ボーリング株式会社様より防災井戸設置における全面協力のオファーが。同社は小学校などに井戸の寄付をしてきた経緯もあるボーリング会社です。

7月からボーリング作業を始め、地下52mまで掘削すると水源にヒット。水質検査を受けたところ、すべての検査項目をクリアし「水質基準に適合する」との結果。透明な水が出た!しかもその水が飲める!全国でも希少な“飲める防災井戸”の誕生です!

防災井戸の水温は15℃。多くの井戸は電動ポンプで水をくみ上げており、災害時は停電が起きるとポンプが作動せず利用できません。また給水車などには長蛇の列ができ、水の入手は困難となります。そこで笑顔Pの防災井戸は、災害時にも使えるように手動式を採用。子供でも操作できる軽さの最新型手動ポンプです。

1人当たり1日に必要な飲料水は3ℓ、生活用水(トイレ、手洗い、入浴)は300ℓとされています。今後、防災井戸を活用し水の大切さなど伝えていきたいと思えます。三和ボーリング株式会社様、ありがとうございました!

## 須坂市防災訓練に参加!



8月27日早朝から須坂市の防災訓練に参加してきました。

協定先の各団体の皆さまが参加される中、笑顔Pも須坂市との災害協定に基づき平時から連携している須坂市消防本部からお誘いをいただき、救出訓練に参加しました。

災害時を想定した訓練は、「倒木で車両が進みず被災家屋の状況がわからない中、要救助者の確認も行い、その状況を各所に伝え応援依頼をする」という流れでスタート。倒木に模した丸太の上をバギーで乗り越え、土砂が流入した家屋に駆けつけて家屋内に取り残された要救助

者を見つけ、消防本部に応援依頼、建設業協会にツカミの重機で丸太の撤去を依頼しました。消防の到着後、担架やチェーンソーをバギーに積み現場まで誘導しました。

災害協定は結んでもその後の連携が不足しがちな状況下で、この訓練に参加できたことはとても意義深いと思えます。

平時から顔の見える関係性を保つことの重要性、また、いつ起こるかわからない災害に備え地域一体となった防災訓練の大切さを改めて感じました。

### 災害協定・連携先(敬称略)

- ・石井食品株式会社(非常食)
- ・株式会社AirX(ヘリコプター)
- ・有限会社ビビッド(電源車)
- ・POWERDRIVE R117(ボート・船・キャンピングカー)
- ・株式会社e-nature(キャンピングカー)
- ・一般社団法人オフロードビークル協会(バギー・モービル)
- ・真言宗豊山派仏教青年会(寺院ネットワーク)
- ・わらび野観光株式会社(バス)
- ・株式会社カンパネランド・ジャパン(トレーラーハウス)
- ・株式会社ラククス(エアードーム)
- ・株式会社アクティオ(重機・建機)
- ・株式会社アイエー(ソリ)
- ・モトローラ・ソリューションズ(無線・トランシーバー)
- ・株式会社Goo-light(映像・ドローン)
- ・中部観光株式会社(バス)
- ・株式会社RSS高喜屋(ATVバギー)
- ・NEXCO 東日本新潟支社
- ・NEXCO 東日本関東支社
- ・NEXCO 中日本
- ・株式会社NEXCOエンジニアリング新潟

- ・中野市
- ・小布施町
- ・株式会社コケナフ(携帯トイレ)
- ・株式会社C-SOS(簡易トイレ)
- ・国際災害対策支援機構(ヘリコプター)
- ・匠航空(ヘリコプター)
- ・長野県社会福祉協議会
- ・小布施町社会福祉協議会
- ・辰野町社会福祉協議会
- ・茅野市社会福祉協議会
- ・長野県NPOセンター
- ・日本財団(活動補助)
- ・DRT JAPAN(重機・技術系)
- ・OPEN JAPAN(重機・技術系)
- ・DEF災害エキスパートファーム(重機・技術系)
- ・KEEN JAPAN(シューズ)
- ・Patagonia(アパレル)
- ・株式会社信越車体(車両整備)
- ・ジリリタ株式会社(健康増進)
- ・株式会社サンコーレンタル(重機・建機)
- ・株式会社インス(アパレル)
- ・須坂市
- ・HDS K9(捜索救助犬)
- ・日本特種ポディー株式会社(キャンピングカー)
- ・長野県

- ・長野県危機管理課
- ・災害時支援ネットワーク
- ・三葉機械リース株式会社(重機・建機)
- ・読売光と愛の事業団(活動補助)
- ・災害救援レスキューアシスト(家屋修繕・技術系)
- ・赤い羽根共同募金(活動補助)
- ・デンソー はあとふる基金(活動補助)
- ・ヤンマーホールディングス株式会社(重機・資機材)
- ・ヤンマー建機株式会社(重機)
- ・日本レスキュー協会(捜索救助犬)
- ・佐賀災害支援プラットフォーム(コーディネート)
- ・災害NGO 結(コーディネート)
- ・山紀建設(ゼネラルアドバイザー)
- ・特定非営利活動法人湘南バリアフリーツアースタッフ(悪路対策マット)
- ・長野県警察本部機動隊
- ・株式会社中村商会(資機材輸送)
- ・宗教法人遍照寺(活動補助)
- ・株式会社ホンダフォーク/PLOW(資機材)
- ・KDDI エンジニアリング株式会社
- ・株式会社三和ボーリング(防災井戸)
- ・NTT 東日本長野支店(防災啓発)
- ・株式会社KOUSEI(資機材支援)

### <支援金のおねがい>

日本笑顔プロジェクトの活動は、自主財源に加え、皆様からの支援金のもとで成り立っております。災害による緊急支援や復旧作業などに万全の体制で臨めますよう、ご支援の程、なにとぞよろしくお願いいたします。日本笑顔プロジェクト 代表 林映寿

PayPay 銀行 (ペイペイ銀行)  
支店名: ビジネス営業部  
口座番号: 6366696  
口座名: 一般財団法人日本笑顔プロジェクト

八十二銀行 (ハチジュウニギンコウ)  
小布施 (オブセ) 支店 (252)  
口座番号 普通: 242431  
口座名 一般財団法人日本笑顔プロジェクト  
※振込時に7桁の指定がある場合は、

先頭部分に「0」を入力して、  
[0242431] としてください。  
★八十二銀行の口座を変更いたしました。